尚和会会報 2020

令和2年5月1日

想い出とともに拡がる同窓の輪

Vol.068

歓迎 全日制32期田尻肇校長先生

母校初の卒業生校長先生が着任されました

母校の表情が、明るく開放的な未来志向に変わりました。

震災対策でブロック塀がメッシュフェンスに。
幼稚園みたいだとは言わないで・・・。

撮影：全日制 29 期 小田 進史

尚和会総会は10月4日(日)に変更となりました

日時：令和2年10月4日 (日) 12：00 (予定)
会場：大阪府立桜塚高校食堂
アトラクション：母校現役クラブ
お食事の後、校内散策もお楽しみください
※情勢により変更の可能性があります。直前にご確認ください。

Contents

ご挨拶　会長・校長・前校長・准校長……2
学校だより（全日制）……4
学校だより（定時制）……7
尚和会通信……10
会員の皆さまから……14
物故者芳名……18
令和元年度　会報代・協力金……19
尚和会役員紹介……24
尚和会決算・予算報告……25
東京支部通信……26

発行 —— 尚和会
発行責任者　後藤　保二（全日制23期・旧職員）　編集責任者　﨑阪　治（全日制33期）　板倉　莉南（定時制68期）
編集委員　濱野　宏明（全日制30期）　柴田依久子（全日制47期）

会長ご挨拶

尚和会会長
後藤　保二
（全日制23期）

尚和会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。尚和会会長の職を拝命して早くも二年が過ぎました。この間、会員の皆様、特に元役員の皆様や各期の理事・評議員の皆様に支えて頂いて努めて参りました。感謝申し上げます。

さて、尚和会の会計につきましては、昨年度はその前年度の赤字決算を受けてスタートしましたが、決算報告にもありますように 二十三万円ほどを次期に繰越すことができました。しかしながら、会報代・尚和会協力金の決算は予算を下回っています。この点を改善することが今期の重点課題です。また会則改正につきましては、プロジェクトチームを立ち上げて、現会則の問題点を洗い出し整理してきました。今期も更に検討を続け、出来るだけ早く形あるものにしたいと思っています。

ところで、二月に入って新型コロナウイルスの感染者が増え、月末には文化イベントやスポーツ行事、多人数での会食の自粛、小中高校の全国一斉休校という、感染拡大を防ぐ手立てがとられました。そうした情勢の中で、四月四日予定の「桜のおもてなし」や、五月一七日予定の母校で開催する総会について、予定通り開催するのかどうか学校と協議した結果、特に総会についてはこの会報でお知らせしている日程で開催することにしました。会員の皆様にはどうかご理解頂きますようお願い申し上げます。

令和2年 尚和会ごあいさつ

新校長挨拶
学校長
田尻　肇
（全日制32期）

この度、桜塚高校第23代校長に着任をいたしました田尻　肇（たじり　はじめ）と申します。着任早々、新型コロナウイルス感染症に係る学校休業により、行事変更や学力保障への対策など波乱のスタートを切ることとなりました。一刻も早く事態が収束し、高校生という大切な時期に教育活動を制限されている生徒たちの明るい笑顔、溌剌とした姿が学校に戻ってくることを心より願っています。

私は32期生として40年前に本校を卒業いたしました。10年ひと昔とするならば、4つも昔のことになります。在学時は、校舎改築の真っ只中であり、入学時にあった旧校舎、プール、音楽教室、（地下に食堂があった）講堂が解体され、グリーン色の綺麗な新校舎や現在のプールが新築されました。また、同窓会館「尚和会館」も新しくなり、1階には新しい食堂がオープンしました。今思えば、桜塚高校の歴史における一つの転換期であったと思います。また、多くの恩師の方々にご指導いただいたことも懐かしい思い出です。中でも、尊敬する部顧問（北　隆彌先生）との出会いは、一生の財産であり、3年時にその先生が急逝されたことは、私が教職という道を選ぶ大きなきっかけとなりました。

この度、校長として着任することとなり、思い出深く、そしてお世話になった場所に恩返しできることを本当に嬉しく思います。また、同時に、83年という長い歴史を重ねてきた本校の伝統の重さを改めて実感し、身が引き締まる思いです

世の中の移り変わるスピードが加速し、10年ひと昔であった時代から、2～3年のスパンで変化する時代となりました。そして、その社会を生き抜く人材の育成が、学校教育に求められています。「不易流行」という言葉を引用すれば、「流行」に対応した教育内容を追求する時代と言えるでしょう。そういった観点では、本校が、教育目標である「多文化社会において、高い志と夢を持ち続け、リーダーシップを発揮する人材の育成」に向け取り組んでいる、グローバルコースや国際理解教育、ＩＣＴ機器を活用した授業などの先進的な取り組みは、次世代に求められる力の育成に向けた素晴らしい教育活動であると思います。

しかし同時に、このような時代であるからこそ、地域を含めた様々な人との触れ合いを通じて、将来の社会を担う生徒たちの豊かな「人間力」を育てることも教育の大きな役割です。

時の流れを読み、時代を生き抜く力をつけることが教育のミッションであることに相違ありません。しかし、どれだけ時代が変わろうとも『教育とは「人」を育てること』という「不易」を忘れることなく、生徒一人ひとりを大切にした学校づくりを進めていきたいと考えています。尚和会の益々の発展を祈念いたしますとともに、引き続き本校教育活動にご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

尚和会の皆さまへ 退任のご挨拶

前校長
中田　裕省

伝統ある桜塚高校で3年間お世話になりました第22代校長の中田裕省（な

かたひろみ）でございます。在職期間中を振り返り報告とお願いをさせてください。

一、創立80周年記念式典のまたとない機会に恵まれ、たくさんの卒業生の方とご縁をいただいたと感謝しております。

二、尚和会は、全日制と定時制卒業生が会員であることを知り、准校長と相談し学校も全日制と定時制の学校運営協議会を設置。全定合同職員会議を同じ校内で一緒に仕事をする者同士として実施。学校全体として意思決定し迅速に組織対応ができるよう、令和元年度から全定合同管理職会議も設置し、新しい課題にも取り組みました。

三、学力UP、人間力UP、国際・地域力UPの取組みを推進しました。

・大学連携授業は、大阪大学をはじめ、大阪教育大学、武庫川女子大、大阪女学院大、梅花女子大、大手前大と実施しました。

・尚和会様、PTA様、桜援会（本校PTA歴代会長がつとめる後援会様）からの支援により、全教室、職員室へのWIFI環境完備ができ、先生、生徒とも授業活用ができるようになりました。また様々な教育活動への利用発展も検討しました。

・定時制の時間帯に自習室の利用以外に、有料桜塾を開講し生徒の学力増進を図ることができました。

・地域との連携を大切にしたいと、豊中市役所、豊中三中校区地域教育協議会、社会福祉協議会、とよなか国際交流センター（TIFA）、とよなか国際交流協会、国際ソロプティミスト大阪北、豊中市ロータリークラブ、豊中南ロータリークラブ、千里ロータリークラブ、岡町・桜塚商業団体連合会様ほかとの連携を大切にいたしました。本校授業と部活動も含め、様々な御支援もいただき感謝しております。岩手県立大槌高校との「さくら協定」も大切にし、本校80周年式典に生徒含めお祝いにきていただき、大槌高校100周年式典に、出席いたしました。

四、本校グランドに設置しております「慰霊塔」修復についてのお願い

阪神大震災、大阪北部地震で、バス道路沿いからもよく見える「慰霊塔」について、先日新たな事実が確認できました。

「昭和21年戦没者のための記念碑等について、学校及びその構内に存在するものは撤去することという通達がありました。ただし、一般文民の功労者等のために記念碑等の保存事業を行うことは差し支えない。」との通達で、学校は保存事業としました。

しかし、学校の公費及びPTA会費も修復等に支出できないことがわかり、桜援会（本校PTA会長経験者で組織。連絡先は本校事務室）や卒業生の方の支援をお願いしないと修復できないこともわかりました。尚和会に賛助金を支払われた方でさらに修復支援に賛同される方は一口千円で協力金を受け付けておりますので、以下の口座に振り込み願います。

■ゆうちょ銀行　8634307 1
大阪府立桜塚高等学校桜援会
（オオサカフリツサクラヅカコウトウガッコウオウエンカイ）
＊他の金融機関からお振込みの場合
・銀行名：ゆうちょ銀行
・金融機関コード：9900
・店番：418
・預金種目：普通または貯蓄
（いずれでも振込み可）
・店名：四一八店
（ヨンイチハチ店・漢数字になります）
・口座番号：8634307
（上記番号の最後の「1」がなくなります）

■注意：振込み名義は先頭に期生・氏名でお願いします。
（例）33サクラヅカタロウ
（33期生の場合）
＊振り込み手数料は各自でご負担ください。

今後とも、地域からさらに信頼され期待される学校を目ざし努力してまいりますので、一層のご理解とご支援をお願いします。

最後に尚和会様のますますのご発展を心より祈念して、退職のご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

定時制の課程
准校長
田中　宏子

着任2年目となりました。

昨年度は尚和会の総会などいくつかの催しや会議に出席させていただき、みなさまの熱意や温かさを感じさせていただくことができ、感謝しております。

3月3日に4年生19名と3年生1名の卒業生を無事に送り出すことができました。

私にとっては初めての夜桜での卒業式でしたが、卒業証書を手渡す際の一人ひとりの決意に満ちた表情が印象的でした。

今年はコロナウイルスの影響で、休日にお花見に出かけることは叶いませんでしたが、桜塚高校の中でいろいろな桜の花を観て楽しむことができました。

波乱の幕開けとなった令和2年度ですが、コロナ禍が早くおさまり、生徒たちが落ち着いた学校生活を取り戻すことができますように祈っています。

学校だより（全日制）

「令和元年度文化功労者 宇多 喜代子氏による俳句実践講座」を実施

桜塚高校6期卒業生で、11月に文化功労者に選ばれた宇多喜代子先生が、1月9日、一年生を対象に講演をして下さいました。

「総合的な探究の時間」の一環として行われたもので、体育館で俳句についてのお話を伺った後、それぞれの教室に戻って俳句を作っている間、先生はすべての教室を回られました。「がんばってる?」「がんばってます。でも難しいです」「日本の風や雨には季節によっていろいろ名前があるんですよ。冬なら時雨とか北風、春ならば東風（こち）とか、ね」宇多先生はどの教室に行っても気さくに声をかけられます。

俳句作りの魅力の一つは人生に「退屈」や「あいにく」が無くなることだそうです。ふつうなら「あいにくの雨」と思うところを、「雨」もまた俳句の好対象となるということなのです。また、俳句には原則として季語があります。だから俳句を作ることは四季を感じ自然を観察することにつながります。「みんな下を向き過ぎよ。空を見上げてご覧なさい」「自分の周りにある身近なものを定点観測してごらんなさい。リアルに触れることが魅力的な大人になることにつながりますよ」先生の言葉は温かくて深い。言葉の端々から、若い人たちに寄せる先生の思いが伝わってきました。今回めいめいが一句ずつ短冊に書いたものを先生はすべて見て下さるとのこと。返却されるのを楽しみにお待ちしたいと思います。

宇多喜代子先生略歴

平成18年（２００６年）現代俳句協会5代目会長に就任
平成20年（２００８年）旭日小綬賞
平成28年（２０１６年）日本芸術院賞
令和元年（２０１９年）文化功労者

毎日新聞　令和2年(2020年)1月28日(火)

実践的作句を伝授

俳人・宇多さん　桜塚高で特別授業

《毎日芸術賞の人々》

宇多喜代子さん

文学と俳句（詩・短歌・俳句）

自分を無に近づけ表現法に生はばたきあとする

これまでの伝播

観念の「森」は安息の場

文化功労者の宇多喜代子さん、後輩指

知っている言葉、思った言葉使って

桜塚高で俳句講座

宇多喜代子先生おすすめの本

『ことばの歳時記』
山本健吉（角川ソフィア文庫）
『17音の青春』
神奈川大学広報委員会編（角川書店）
『芸人と俳人』
ピース又吉（集英社）
『季語で読む徒然草』
西村和子（飯塚書店）

母校全日制6期生 宇多喜代子さん文化功労者に

母校全日制6期生の宇多喜代子さんが、文化功労者顕彰を受けられました。

令和元年度の顕彰者は、宇多さんの他にノーベル化学賞受賞の吉野彰さん、歌舞伎俳優の坂東玉三郎さん、映画監督の大林宣彦さんなど21名でした。

母校及び母校卒業生にとっても大変名誉なことで感謝致しますとともに、心よりお祝い申し上げます。

（尚和会）

《文化功労者とは》

学問、芸術上の業績を通じて、特に日本の文化の向上発達に関し功績が著しいと政府が認めた人。

毎年文化の日に先立ち、選考委員会が選んだ中から文部科学大臣が決定。

『令和初の卒業生』

池田　彰子

72期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。本校80周年の4月、入学してきた皆さんを迎えたことが、つい最近のことのように思い出されます。

担任団発足当初から私たちは、皆さんに対する教育目標を『精神的な成熟～子ども（自己中心）から大人（他者に配慮と感謝ができる自律した人）

へ』と決め、3年間、学習面だけでなく、内面の成長をも常に考え、精一杯サポートしてきました。

そんな中で、私たちは（少なくとも私は）本当によく皆さんを叱りました。時には皆さんにとって厳しいと感じる『大人』としての要求をし、お互いにぶつかったこともありました。しかし、言い換えれば皆さんは、教師とぶつかれるほどパワーのある学年でもありました。72期生は欠席が少なく、手はかかるけれどにぎやかな元気いっぱいの学年で、それに担任団が救われたことも多々ありました。皆さんへの指導をめぐってしょっちゅう意見を交わし、時には9人みんなで頭を痛め、そんなことを繰り返す中で担任団はどんどん仲良くなりました。

そしていつのまにか担任9人それぞれが学年全員のことを意識するようになり、『自分のクラス』という感覚より『自分の学年』という目で72期生を見守る体制になっていました。

そんな72期生の思い出は、数えだしたらキリがないのですが、その中でもやはりベトナム修学旅行が特に印象に残っています。『情報』や『英語』、『世界史』の授業で事前学習をし、訪れたホーチミンではまずバイクの量に驚かされ、どのクラスも大騒ぎになりました。ベトナム料理やメコン川での自然体験、クチトンネルや証跡館での平和学習、それぞれの場面で皆さんがいきいきとし、普段の学校生活では見られない表情を沢山みせてくれました。トラブルもありましたが、それも含めての異文化体験は皆さんにとって当たり前と思っていたことを見つめなおす大きな経験になったと思います。

在学中、国内では地震や台風などの自然災害や改元などの大きな出来事がありました。学校生活では友人関係やクラブのことで悩んだり苦しんだこともありました。そのたびに変化を受入れつつ課題を乗り越え、逞しく育った皆さんが、新しい時代の幕開けと共に卒業することに時の縁を感じます。桜塚高校を卒業した皆さん一人一人が、令和の時代を明るく照らす光となりますように心から願っています。

クラブだより

放送同好会

顧問　田名瀬　さゆり

放送同好会ができました。

普段は専門の教材を使って音声表現を練習し、大阪府放送技術講座などでプロのアナウンサーから指導を受けています。また、他府県との合同練習や大学放送部の練習に参加するなど、他校と活発に交流しています。

学校行事や地域の音楽会、大阪芸文祭総合開会行事では司会を担当しました。

今年度の大会結果は、NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会アナウンス部門入選、大阪芸術文化祭放送文化アナウンス部門奨励賞、近畿高等学校総合文化祭京都大会放送文化アナウンス部門大阪代表、でした。

卓球部

部長　中川　蓮弥

昨年度に比べて、個々が確実に力をつけてきています。練習においては、スマートフォンを活用し、練習の様子を撮影してフォームや打球を分析するなど工夫をし、より効果的な練習になるようにしています。大会では、昨年よりもトーナメントの上の方に進めるようになりました。

陸上部

顧問　筒井　友祐

陸上部は1、2年生あわせて選手33名、マネージャー2名、計35名で活動しています。

2019年5月の大阪インターハイでは、投擲で1名、リレーで4名が中央大会に出場しました。

部員それぞれの目標に向かって日々努力しています。

箏曲部

顧問　木本　直子

週3日作法室で活動しています。現在7名いる部員の全員が初心者ですが、週1回外部講師の先生の指導を受けて、1年後にはかなりの難曲も弾けるようになります。毎年1月末に開催される大阪府高等学校芸術文化祭に出演することが第一の目標ですが、地元の小学校や市役所などで行われる様々な催しにも招かれ、演奏を披露しています。

ダンス部

顧問　山﨑　早哉香

1年生：豊中まつり、箕面まつり、ミスダン　2年生：チームダンス、TED、ダンスタ、ミスダンス、ダンスタ冬、ハイダン、ミスダン全国大会

男子バスケットボール部

顧問　小林　宏実

1年生11名、2年生8名、マネージャー3名の部員数で、朝はやくからのシューティングや、中学校との合同練習、高校との練習試合を通じて日々練習しています。部訓である「感謝」の気持ちをもってこれからも日々頑張りたいと思います。

・4月インターハイ予選3回戦進出、8月ウィンターカップ予選2回戦進出、公立校大会ブロック3勝2敗で3位、1月新人戦2回戦進出

軽音楽部

顧問　久谷　秀明

一昨年度に制作した大阪万博誘致応援ソングを「2025大阪・関西万博

PRソング」として継承し、新たなMVも制作しました。そして、今年はこの曲の「英語歌詞版」も発表（録音済）する予定です。是非、聴いてみてください。

女子ハンドボール部

顧問　桑田　誠

72期生は2年の秋に大阪中央大会に進出しました。春はあと1歩で中央大会を逃しました。

73期の代になり夏は3回戦敗退、秋も北地区大会の決勝トーナメント敗退でした。しかし、豊中市民大会で優勝しました。

ラグビー部

主将　松野　相

僕たちラグビー部は選手6人、マネージャー4人と少ない人数で頑張っています。大会には本来の15人制ではなく助っ人に入ってもらい、10人制に出場しています。秋の大会には15人制に出場できるように頑張りたいです。

演劇部

部長　野田　駿太
本文　浅野　柚香

私たち演劇部は主に男女5人で活動しています。夏に開催されるHPFや秋の大会、新入生歓迎公演などに参加しています。少人数のため音響や照明は他の部活の友人に手伝ってもらったりもしています。大変なことも多いですが、毎日本当に楽しく活動しています。

男子ハンドボール部

部長　本田　光生

新チームになってすぐの豊中会長杯では相手の猛攻を抑え決勝戦まで進出することができました。しかし、惜しくも準優勝で幕を閉じました。秋の大会では2回戦目で負けてしまい勝ち上がることができませんでした。この悔しさを忘れずに春の大会で中央大会に出場します。

ソフトテニス部

部長　上田　愛葵

人数は6名と少ないですが、練習内容を工夫し、中央大会を勝ち上がり近畿大会に出場することを目標として、日々練習に励んでいます。1試合でも多く勝てるよう、練習は厳しく、試合は楽しくを心がけて頑張っています。

柔道部

顧問　宮崎　滉一

柔道部は2年生1人、1年生3人で活動しています。1・2年次で初段、引退までに2段を目標としています。週末には北野高校と合同練習を行い、互いに技を高めあっています。部員一同やる気を持って活動しています！

令和2年度主な行事（全日制）

校内理事　桑田　誠

在校生の元気な姿を見に来て頂きたく思います。

ただし、4月8日より学校が再開された場合です。

休校措置が長引くと行事も変更の可能性があります。

5月25日～6月5日　教育実習期間
6月3日（水）　体育祭（予備日は4日、5日、8日）
7月20日（月）　終業式
8月19日（水）　3年授業開始
9月13日（日）　文化祭
12月7日～10日　2年修学旅行（北海道）
12月23日（水）　1年合唱コンクール
12月24日（木）　終業式
3月1日（月）　卒業式
3月19日（金）　終業式

令和2年度教職員人事異動（全日制）

●離任

校長	中田　裕省
国語	吉田　薫
数学	白澤　洋行
理科	山下　敬介
国語	藤谷　美緒
理科	筒井　友祐
音楽	米岡　樹杏
英語	今川　裕紀子
英語	山本　真衣

●着任

校長	田尻　肇
国語	菊池奈津子
理科	尚山　信夫
	井上　幹太
音楽	大杉　由香
英語	砂子　賢
英語	重森　光代

WEB版非公開

WEB版非公開

令和元年度　主な4年生大学への進路状況

	現役生72期	浪人生
茨城大	1	
大阪教育大		1
福岡教育大	1	
鹿児島大	1	
滋賀県立大		1
大阪市立大	1	
奈良県立大	1	
東京理科大	8	
関西大	34	20
関西学院大	18	10
同志社大	8	10
立命館大	14	19
甲南大	18	5
龍谷大	34	14
京都産業大	33	5
近畿大	56	51

学校だより（定時制）

卒業生担任から

4年1組担任　天満康次郎

70期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。思い返してみると、長かったような短かったような不思議な気持ちになります。私がこの学年の主任・担任となったのは2年生の時からでしたね。当時は本当にびっくりしました。4年生の担任が終わったと思ったら、新年度が始まる直前に新2年生の主任担任を言い渡されたからです。授業でのかかわりがあったとはいえ、主任担任をするには関係が浅かったので、みんなの反応が心配だったり、大急ぎで新年度の準備をしたことを思い出します。今となってはいい思い出？です。

ただ、正直なところ2年生を任されたときは、他の仕事に挑戦したい（担任以外の教員の仕事ですよ）と考えていたので、ちょっとだけ…本当にちょっとだけ嫌でした…w。でも、今はこの学年と過ごした日々が、最高に素敵な思い出となっています。嫌だなと思っても、ちゃんとやってみることって大切ですよね。

みんなには、色々と厳しいことを言ってきましたが、みんなの成長していく姿は、本当にすばらしくて誇りに思っています。私自身、卒業までに転勤があるかもしれないと心配をしていましたが、最後まで主任・担任ができたことは本当に良かったと思っています。

次に、皆さんが卒業してからのことを少しだけ書いておこうと思います。卒業式から1日、2日と経っていくうちに、すごく寂しい気持ちになりました。私にとって皆さんと過ごした日々が、自分で思っていた以上に楽しくて、充実していたのだと思い知りました。この充実した時を胸にこれからも頑張っていこうと思います！

さて、次の世界へ行く皆さんに伝えておこうと思うことがあります。

○最上級生の立場から新入りさんになります。謙虚さをしっかりと持って臨みましょう。

○皆さんは夜桜で本当に成長しました。次の世界でもきっと成長します。できないことや上手にできないことがあっても自分を信じて頑張りましょう。

○くじけそうになったら、夜桜の仲間や先生たちを頼りましょう。

他にも色々、まだまだ、たくさん、山盛り伝えたいことはありますが、皆さんであればまぁ、何とかなるでしょう!!

最後に、10年後のタイムカプセルを開けるとき、かっこいい大人になったみんなと会えることをむちゃくちゃ楽しみにしています。君たちに出会えて本当に良かった!!　ほな、またね！

4年1組担任　根岩　直希

ご卒業おめでとうございます。みなさんは、僕にとって人生で初めて担任をした生徒達です。教員としてまだまだ経験が浅く、僕自身戸惑うこともありました。それでも、日々の授業やHRでみなさんと関わり、球技大会や文化祭などの行事に一緒に取り組むことで非常に楽しい4年間を過ごすことができました。初めて担任をした生徒が君たちで本当に良かったと思っています。

卒業アルバムをつくるために写真を見返していると、みなさんが入学した頃を思いだします。入学式の後のHRでは、みんな静かで大人しく、これから毎日学校に来れるかな?と少し不安に思ったりしていました。そんな担任の不安をよそに、みなさんはすぐに仲良くなっていましたね。1年生の頃から、とても明るく、クラスもいい雰囲気だったことを覚えています。入学した頃は、まだまだ子供らしさが垣間見えましたが、今では心身ともにすっかり大人ですね。よくぞここまで成長してくれました！

4月からは新しい環境ですね。最初は戸惑うことばかりだと思います。僕もそうでした。でも、夜桜で十分に成長した君たちならきっと大丈夫です。自分を信じて頑張ってください。僕は来年度から教務主任の仕事（担任以外の教員の仕事です！）をすることになりました。僕も新しい仕事をすることになったので、みなさんと同じ気持ちで頑張っていきたいと思います。10年後、タイムカプセルを開けるときに、素敵な大人になったみなさんに会えることを楽しみにしています。楽しい4年間をありがとう！

第3年学年主任　坂本　辰典

卒業おめでとう！定時制の課程と併せて通信制の課程を履修することは、非常に大変であったと思います。

入学した頃を思い返すと、あなたは静かで大人しく、自ら行動することも少なく、受け身であることが多い生徒だと感じていました。2年生の時、大きな壁にぶつかったり、道に迷い悩んだりすることもありました。3年生では、同級生よりも1年早く卒業するため、級友が行事を楽しむ中、一人で進路について考えなければならないのは大きなストレスだったと思います。

だけれども、日々学校生活を送っていく中で、あなたは、自分と仲間を信じ、様々なことに挑戦し、数多くの壁を乗り越え、心も体も大きく成長しました。自分で弱点だと思っていた、積極性についても、克服できたのではないでしょうか?また、失敗や叱られることもありましたが、それを受け止め、直していこうとする素直さは、社会に出てから非常に大事な部分になると思います。

これから先、夢や目標に向かって努力していくことになると思います。夜桜でやってきた事を胸に、頑張っていってください！高校卒業は、「高校資格を得ること」については、ゴールだと思いますが、「社会の一員として生きていく」ということについては、スタート地点です。新しい環境に、最初

は戸惑うかもしれません。もしかしたら、思っていたものと違う、ということもあるかもしれません。そんな時でも、道を切り開いていくのは自分自身です。あなたならきっと、どんな環境でも成果を出せると信じています。人生は一度きりなので、これからも自分の夢に向かって失敗を恐れずに突き進んでください。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。この3年間、温かく、愛情をもって指導をしてきたつもりですが、至らない点がありましたらこの場を借りてお詫びいたします。お子様の成長も家庭のご支援のお陰です。本当にありがとうございました。

クラブだより

バレーボール部

今年度は男女合わせて7名の部員でスタートしましたが、少しずつ部員も増え、またOB・OGの皆さんの力も借りて、ゲーム中心の練習ができました。新入部員には基礎を中心に生徒同士で教えあう様子がみられて、少しずつ上達してきました。もっと練習したいという気持ちから土日も活用して楽しく活動しています。次年度は男女ともに部員数をさらに増やし、大会出場を目指します。

バスケットボール部

顧問　天満

各自のペースで楽しく活動しています。4年生が卒業して新2年生中心のチームになりました。これまで以上に少人数となり、試合に出られるかわかりませんが頑張っています。

サッカー部

顧問　上野

部員が非常に少ない中、サッカーが大好きな先生たちと、毎回のように来てくれる頼もしい卒業生たちのおかげで、週3回楽しく活動ができています。昨年12月にはフットサル大会に出場し、健闘しました。部員大募集中です!!

卓球部

今年度は2年生3名を中心に、多い時では6名で活動しています。

2019年の新入生も訪れてくれて、活発になってきています。活動曜日も増え、現在は月、火、木、金曜日になっています。部活動援助金で60球の練習球を購入し、練習メニューの幅が広がりました。従来から指導してくださっていた大学生サポーター、非常勤講師の先生に加え、卓球経験者の顧問も新たに赴任し、ただ単に球を打つだけではなく、体力面の練習にも力を入れています。今後ますます精力的に活動していけたらと思います。

ワンダーフォーゲル部

顧問　坂本

今年度、ワンダーフォーゲル部は、春に七兵衛山から打越山・秋に飯盛山へ登りました。卒業生もたくさん参加し、年齢・学年関係なく和気藹々とした雰囲気で、登りました。次回も、生徒と一緒に行き先を考え、5～6月ごろに登山する予定です。

柔道部

監督　北川

今年度男子2名女子1名、マネージャー1名で月、金と稽古に励んでいました。選手の男女2人は東京講道館での全国定通大会に大阪府代表として個人戦・団体戦に出場し、男子は団体で全国ベスト8に入ることができました。また、男子は滋賀県での近畿定通大会に出場しました。各大会に向けて学校や近隣柔道連盟のご協力で稽古に参加させていただき、徐々にではありますが成果が出てきたものと思います。

空手道部

顧問　島内

今年は初心者2人ほどで活動しましたが、怪我などもあり活発な活動はできませんでした。しかし、出来る時には初心者なりにコツコツと稽古に励

み、筋力トレーニングもおこない、現在ではかなりいい肉体になってきました。空手の形も覚えて、進級審査も受け1級に昇級しいよいよ黒帯にチャレンジしようかという段階です。小さなことからコツコツと！頑張っています。「継続は力なり！」

家庭科部

昨年度も、お菓子系、食事系など、いろいろなものを作りました。全日制家庭科部からワッフルメーカーを貸りて焼き立てのおいしいワッフルを頬張ったり、流行りのチーズドックやタピオカミルクチーズティーにも挑戦しました。自分たちでローストビーフを焼いてサラダ仕立てにしたものも、大成功でした。

3月に部員が全員卒業してしまいましたが、この会報が皆さんのお手元に届くころには、新しい部員を迎えて活動できているといいなと思っています。

科学部　　顧問　根岩

科学部は平成29年度に創設された、夜桜で最も新しい部活動になります。意欲的な部員達のおかげで、様々な活動に挑戦することができました。これまで、鳥類の有精卵を用いた発生過程観察方法の新規開発に取り組んできました。先輩達の実験結果を後輩が引き継ぎ、さらに発展させてくれました。今年度からは、環境ＤＮＡを用いた豊中市の生物調査を新たに始めました。慣れない実験に最初は戸惑っていましたが、熱心に実験に取り組むことで非常に良い成果を出し、研究発表会でその成果を報告することができました。科学部ができて3年が経ちますが、優秀な部員達のおかげで非常に多くの成果をあげることができました。

令和2年度主な行事予定（定時制）

7月9日（木）～7月17日（金）　球技大会
10月2日（金）　前期終業式
10月15日（木）～10月16日（金）　文化祭
10月28日（水）～10月30日（金）　修学旅行
3月2日（火）　卒業式
3月15日（月）　後期終業式

令和2年度教職員人事異動（定時制）

●離任

教諭　天満康次郎
教諭　石坂友樹子
常勤講師　秦　重雄
常勤講師　廣原　のどか

●着任

教諭　中村　久子
常勤講師　前田　拓哉

WEB版非公開

進路状況

・卒業生　20名
定時制20名、通信制併修1名
・進路先
就職14名（自衛隊・製造職・介護職・販売職・整備職・事務職・調理職・建築関係など）
進学1名（京都府立農林大学校）
その他5名
※就職希望者は全員就職しました。

尚和会通信

総会報告

全15期　行事担当副会長　南　正枝

会員の皆様におかれましては益々ご活躍のこと、お慶び申し上げます。

さて令和元年初めての総会・懇親会は、五月十九日ホテルアイボリーにて開催されました。

来賓・会員・アトラクション参加者を含め東京支部長もお越し下さり、五十七名のご参加を頂き、今までに比べ参加者は少なかったのですが大盛会のうちに終わらせて頂きました。

初めにお世話になりました旧職員・同じ学び舎で青春を過ごされました同窓生の物故者に対して、出席者全員で黙祷を捧げました。

続いて後藤会長より今年から学校主催になりました「しだれ桜鑑賞会」を報告。寒さ故例年より少し来訪者が少なかったですが、茶道部のお茶会、箏曲部の演奏を頂き、楽しい一時を過ごして頂きました。少しずつ地域の方々にこの催しが浸透しているような気がいたします。

続いて中田校長先生よりご挨拶の後、各委員会の事業計画、三十年度決算報告、令和元年度の予算報告、去年に引き続いて役員紹介をし、無事総会を終了、後半のアトラクション、懇親会へと移りました。

アトラクションは今回初めて外国人による演奏。大阪大学留学生及び卒業後日本に在住のインドネシア人による音楽を披露して頂きました。インドネシアの音楽、また日本の歌を独特な竹楽器により演奏、さらに文化、観光、食べ物等の紹介、その後楽器の実演を我々にさせて下さり、一見簡単そうに見える楽器が非常に複雑で難しく、しかし皆さん教えて頂きながら楽しい一時を過ごされました。

その後例年通りお楽しみ抽選会で歓声を上げ、最後に校歌斉唱、全員で記念撮影をして閉会いたしました。

さて令和二年は例年と大幅に趣向を変えまして、学校で総会をさせて頂く予定にしております。年々少しずつ総会に来て下さる方々が減少し、我々も高齢化しておりますので、雰囲気を変え一人でも多くの方に出席して頂き、尚和会を活性化していきたいと考えております。沢山の方が学校に集まり、在りし日の高校時代を懐かしみ、皆でワイワイ言いながら食堂で食事をしたことを思い出し、学内を散策、一日楽しんで頂こうと計画しております。これを通して若い卒業生にもっと尚和会のことを認識して頂く機会になれば幸いに思います。老いも若きも周りを見渡し、同期の方、またお知り合いの方々に一人でも多く声をかけて頂いて、例年以上に大いに盛り上がっていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

全日制野球部が健闘
吹奏楽部は一足先に甲子園へ

全日制野球部が、２０１９年選手権大会（夏の甲子園予選）において、ベスト16にまで勝ち残りました。公立高校では母校と桜宮高校、岸和田高校の３校という快挙です。

残念ながら岸和田高校とともに５回戦で敗退となりましたが、２０１５年秋季大会のベスト８に続いてスポーツ推薦や体育科のない高校の最高位に達しました。

一方、吹奏楽部は、地元

☆2019年選手権大阪大会☆

7／25(5回戦)
金光大阪 14－6 大商大堺(7)
初芝立命館 6－0 桜塚
関大北陽 5－3 関西創価
東海大仰星 4－0 上宮太子
大阪桐蔭 10－4 阪南大高
桜宮 7－4 大阪偕星学園
履正社 7－0 岸和田(7)
近大付 3－2 清教学園

豊中の履正社高校の友情応援として、昨年刀根山高校とともに一足先に甲子園で演奏。

野球部の応援態勢は整いました。今夏は履正社高校に母校の応援をお願いしたいものです。

全日制芸術鑑賞会
令和元年は卒業生やご近所さんも一緒に落語

9月27日に豊中市立文化芸術センターにて、全日制1、2年生を対象にした芸術観賞会が、卒業生や近隣の皆様にも開放され行なわれました。

卒業生である四代目桂春團治師（全日制19期生）、三代目桂花團治師（全日制33期生）、桂雀五郎師（全日制48期生）とマジシャンの真田豊実氏（全日制30期生）が出演してくださいました。

また、桂二葉（にょう）師と、はやしや嘉穂さんも駆け付けてくださいました。

二葉師はお母様が母校の卒業生で、嘉穂さんは永年尚和会役員もお務めいただいた故笑福亭仁勇師（全日制29期生）の奥様で寄席三味線奏者の故山澤由江さんのお弟子さんです。

最後には、大名跡である桂春團治師のご襲名をお祝いし、校歌を斉唱してお開きとなりました。

在校生の皆さんにとっても、母校の偉大な先輩による芸術に触れる事ができ、貴重な機会になったのではないかと思います。

「さくら協定」を結ぶ
岩手県立大槌高校100周年！

平成23年3月11日に発生した東日本大震災で、大きな被害を受けた岩手県大槌町等の復興支援に豊中市が関わられる事となり、同年8月豊中市・市社協主催である「豊中市ボランティアバス」が派遣されることになりました。母校を含む5つの高校が参加。

岩手県の大槌町・釜石市・陸前高田市を訪問し、現地でのボランティア活動や被災者の方々と交流するといった企画でした。

「さくら協定」の由来と致しまして、両校の校章にどちらも桜が入っていることからこの協定名になったそうです。

大槌高校　校章

桜塚高校　校章

締結にちなみ、平成25年に両校の間で「枝垂れ桜の苗木」が交換されました。

母校では正門右側に「さくら協定締結記念桜」として植えられています。

その他にも、桜塚高校×大槌高校の野球部親善試合も開催されました。

母校創立80周年の記念式典にもお祝いにお越し頂き、昨年大槌高校が創立100周年記念でしたので、母校からは中田校長がお祝いに駆け付けられたそうです。

新型コロナウィルスによる影響

令和初の新年を迎え本格的に新時代がスタートを切ったと思った矢先、思いもよらぬウィルスの蔓延で日本のみならず世界中が大変なことになりました。

皆様におかれましては、お変わりございませんでしょうか。

このウィルスによる症例名は「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」というそうですが、ウィルス名は「SARS-CoV-2」という2003年に流行したSARSの亜種だそうです。そう聞くと少しホッとするよう

な気もしますが、まだ解明されていない要素が多いとのことですので十分お気を付けください。

母校ではこの非常事態の対策にとてもご苦労されています。尚和会においても行事予定の見直しを余儀なくされ、まさに作業中の会報編集でも右往左往となりました。

主な影響と対策は以下の通りです。

【全日制】

・臨時休校

3月2日より臨時休校。登校禁止。

ただし、1・2年生の学年末考査については2日が最終日に当たるため、開始時刻を繰り下げるとともに休憩時間には窓を開け換気するため防寒具着用を認めるなどの対策をして実施。

・卒業式

各HR教室で放送にて実施。

保護者、来賓出席なし。在校生登校禁止。

・入試

細心の注意を払い実施。

・合格発表

掲示板を9カ所に分散設置し、人の集中を避けるなどの対策をして実施。今年からインターネットでも発表。

合格者説明会は二部制にするなどの対策の上実施。

・終業式

時間を繰り下げて教室集合となる。

休み時間に換気をすることとし、教室内で防寒具着用を認めるなど、細心の注意を払って実施。

・春休み

生徒は原則登校禁止。

【定時制】

・臨時休校

3月2日より臨時休校。登校禁止。期末考査は既に終了。

・卒業式

体育館にて実施。

保護者、在校生は最小限の人数で実施。来賓出席なし。

・入試

細心の注意を払い実施。

・合格発表

間隔をあけ職員はマスク着用するなど細心の注意を払い実施。合格者説明会も同様。

・終業式

終業式は中止。

ただし、体育館で距離を取りつつ、細心の注意を払いながら短時間で成績通知と連絡事項伝達を実施。

・春休み

生徒は原則登校禁止。

【尚和会】

・桜のおもてなし（旧しだれ桜鑑賞会・観桜会）」（学校と共催）は中止。

・尚和会総会は、10月4日に延期。

・東京支部総会は来年に延期

・役員会、会報編集会議などは、互いに距離を保つなど細心の注意を払いながら実施。

（令和2年3月31日現在）

母校後援体制

母校の後援体制は、尚和会の他にPTA、桜援会、定時制振興会、定時制の課程部活動後援会があり、この五団体がそれぞれの目的に従い、もしくは必要に応じ協力して行っています。

私たち尚和会は、会則によりその活動目的を会員相互の親睦と母校への後援を2本の柱としています。

これまで尚和会は後援五団体の中でその中心的役割を担い、多くの共同事業では費用の5割以上を負担してきました。しかし、10年前には3000万円ほどあった尚和会の資産は現在ではその半分を切り、この重責を担うことが困難になっております。

私たちは、喫緊の課題として財政再建を最優先とすることになり、全定共通、学校全体に対応する唯一の後援団体としての役割は維持しつつも、当面は特に活動目的への制限が少ない桜援会や定時制振興会にその役割の多くをお願いすることとなります。

私どもは、更なる経費節減に努め早期に元気で力のある尚和会に戻ることを目指します。会員の皆様におかれましても、尚一層のご協力をいただければありがたく存じます。

また、今後活躍していただく他団体の内、桜援会と定時制振興会におかれましては、会員資格を広くされ多方面からの参加が可能となっております。尚和会会員の加入やお知り合いの方へのお声がけなどにより母校後援団体として発展していただきますよう、尚和会とともに皆様のご協力をお願いいたします。

■PTA

運営委員会と4つの委員会（学級委員会・文化保健委員会・広報委員

会・生徒育成委員会）で構成され、保護者と教職員が連携し合って、生徒の教育活動がより一層充実したものとなることを願いつつ、日々活動に取り組んでいます。

桜援会

本校在校生の保護者で、本会の目的に賛同する者、本校教職員及び本校教職員であった者で、本会の目的に賛同する者および**前各号に掲げる者のほか、本会の目的に賛同する者**を会員とし、「教育振興についての諸活動を後援すること」を目的としています。

定時制振興会

生徒の保護者、本校教職員及び**会の趣旨に賛同する本校出身者有志、雇用主**をもって構成し、「本校定時制教育の充実発展を図ること」及び「本校教育の方針に従い、教育的成果を挙げるための助成を行う」ことを目的としています。

定時制の課程部活動後援会

本校の振興会会員又は会員であった者、卒業生、生徒保護者及び教職員であった者で、本会の目的に賛同し入会したものを会員とし、「定時制の課程の部活動振興に必要な援助を行うこと」を目的としています。

桜援会、定時制振興会とも連絡先は学校事務室（06-6853-2244）となっております。

桜のおもてなし（しだれ桜鑑賞会）は中止となりました。

平成24年に学校主催・尚和会共催で「しだれ桜鑑賞会」として初めて開催し、平成30年からは学校公式行事として名称も新たに定例行事化しておりました「桜のおもてなし」ですが、今年は新型コロナウィルス流行のため残念ながら中止となりました。

校内散策を懐かしんでくださる旧教職員の先生方々や卒業生、母校自慢のしだれ桜と庭園や母校最大の誇りである在校生のおもてなしを楽しんでくださっているご近所の方々、そんな皆様のご期待に応えるべく何とか開催できないかと学校と協議を重ねてまいりましたが、府や府教委の対応、世間の情勢などから今年は開催を見送るとの結論に達しました。

疫病治療のための剪定と一昨年の台風被害により寂しくなってしまった正門のしだれ桜は元気に再生しております。来年はきっと凛とした姿を見せてくれることでしょう。

来年は、4月3日（土）に開催する予定です。ご期待ください。

※開催日は変更となる場合がございます。直前に尚和会ホームページ等でご確認ください。

慰霊塔について

母校校庭北東の木々が茂った中に、ひっそりと建つ慰霊塔があります。この場所は、旧校舎時代の恵風苑の一角で、建立は昭和18年6月と記されています。

戦後の教育改革やその後におけるチェックでも宗教色のあるものは撤去されてきましたが、この慰霊塔は「功労者に対する慰霊のもの」として保存事業の対象となり残されてきました。

以前から、何の慰霊塔なのか調べておりましたが、設立当初に校長先生が立て続けに在職中に倒れられお亡くなりになられたことから塚の上に学校を建てた祟りを鎮めるためであるとか、学校神社の名残である、徴兵により出兵された先生方や学徒動員による生徒など戦争犠牲者の鎮魂のためであるなど諸説推察されたものの、功労者に対する慰霊という以上の具体的なことはわからないままでした。

これまで永きにわたって木々に隠れていたこの慰霊塔が、一昨年の地震に端を発したブロック塀撤去とその工事による樹木伐採のために丸見えの状態になりました。

学校は、創立当時からの学校史を物語るこの慰霊塔を残したいと考えられ、尚和会に協力の依頼がありました。

尚和会では、役員会のみならず評議員会・理事会においても検討を重ねてまいりました。賛否様々なご意見があった中、最終的には保存には協力しないとの結論に達しました。

これに対し学校は、やはり修復・保存したいというご意向であったため、それに賛同された桜援会の協力の下保存に向けて動き出されることになりました。

尚和会としての協力はしないこととなりましたが、会員の皆さまの中には母校創設時からの歴史の証人であり学校史の貴重な遺産であると、保存を望む声も多く寄せられておりました。

保存に協力したいとお考えの皆様は、桜援会で協力を募っておられますので、お問い合わせください。

お問い合わせ先は学校事務室内（06-6853-2244）となっております。

会員の皆さまから

全日制11期生 卒業60周年記念同窓会

全日制11期　川島（水野）淑子

令和元年10月28日、新大阪駅近くのワシントンホテルプラザで11期生の卒業60周年記念同窓会が開催されました。

「人生は短く、一生は雑多に多い」と言いますが、昭和に卒業して平成・令和と続くこの時間は、60年も経ったの～？と夢の様に思えます。3年前に喜寿同窓会を開き、次回開催を望む声が多かったものの、その後の北部大阪地震・台風、令和になっても続く惨禍・災害・熱風・年金２０００年問題等々、高齢者の不安をあおる風潮の中、80歳を目前にした同窓仲間に参加を呼びかけるのは、少し気の引ける事でもありました。

遠方から参加の方たちの利便性、経費の問題、呼びかけの文言など、衰えつつある脳を精いっぱい活用して案内した結果、〝同窓会なんて〟、〝生存確認か…〟などの比喩もあったりした中、37名の参加者を得た事は嬉しい限りでした。とりわけ車椅子の参加3名、東京・千葉・愛知・山口・奈良・和歌山（畿内とはいえ遠い）から、交通費・宿泊費など余分な経費をかけてまで参加してくれた仲間に、十分な満足感をもってもらえたのかの思いが頭をよぎります。

人生１００年時代が到来、そうなると11期生はまだまだ青春期!!

今回のコンパクトな同窓会ではそれを実感できました。車椅子の周りには自然な優しさの輪があり、笑顔と会話が広がっていました。前回の同窓会の様子をホームページに作成、会場で流して下さった御仁。地域のコーラス活動をしている方の指導で歌を歌ったり等など大騒ぎの楽しい会でした。

全日制13期喜寿同窓会報告

世話人・事務局

去る令和元年11月7日（木）、ホテルモントレ大阪に於いて喜寿同窓会を開催いたしました。

参加者は、男性42名、女性30名の合計72名。

77名には少し届きませんでしたが年相応に集まれたのではと思います。

次回の開催は、卒業60周年（79歳）と傘寿（80歳）を同時に記念して、3年後の令和4年を予定しております。

「エー！欠席で返信したつもりやったのに出席に〇してましたんか…？」などのドタキャンもあったけれど、参加37名中24名が名残を惜しんで2次会に移行、大いに盛り上がりました。

物忘れ？　あるある!!　膝痛、腰痛？　あるある!!　失敗？　あるある!!　コミュニティー行事な参加？　してるしてる!!　ボランティア？　してるしてる!!　出たきり老人？　徘徊と間違われながらも、してるしてる!!

運動もしてるよ!!　とみんな渋野さん以上の笑顔満点!!　様子を見ていると誰もが前向きの強い姿で、笑いと語りの仲間入りをし、進んでコミュニケーションの輪を広げようと努力されてる様でした。何でもいい！　明るい話題で大騒ぎする。目標に向かって努力する。生きがいを持って、今を楽しむ。それらが「生きる」事、と実感できた同窓会でした。尚和会からの補助金は大助かり、ありがとうございました。

全日制16期同期会開催

全日制16期　上野山　寿樹

令和元年10月21日、16期の卒業55周年同期会を、大阪市の「ホテル阪神」で開催しました。1次会、2次会合わせて5時間よくもまあそんな長時間と思われる時間もまだ話したりないほど楽しい、懐かしい時間でした。従来5年ごとに開いていた同期会を五年前の間に一回はさみ2年ぶりの開催にも関わらず、前回と変わらぬ出席人数とな

会報次号原稿は2021年２月末必着でお願いします。尚、原稿、写真は返却いたしません。

りました。

長く続いた同期会も高齢化とともに出席者の人数も少なくなっていく中で、次回を3年後の「喜寿」に開催し一区切りにしたいと思っています。

全日制23期同窓会報告

全日制23期　後藤　保二

令和元年10月6日、新大阪ワシントンホテルプラザにて全日制23期同期会を開催しました。参加者は同期生34名と恩師の三宅博介先生の合計35名でした。三宅先生の乾杯の御発声に続いて暫し歓談。その後、生徒時代の懐かしい写真のスライドショーを見たり、同期生によるギターの弾き語りを聴いたりした後、カラオケタイム。三宅先生の美声は今も変わらないテノールで、一同聞き惚れてしまいました。そんな楽しい時間もたちまち過ぎ、最後に全員で校歌を斉唱してお開きとしました。次回の同期会は令和4年に開催する予定です。

全日制46期同期会開催

『もう25年経つねんなー、前回の同窓会から10年かー』

2019年1月に30人程で、なりゆきでプチ同窓会を紺屋君のお店（ゆめのや 川西市栄町15-21）でした時の感想です。

卒業してから1回目の同窓会を10年前に開催したきりだったので、久々に同窓会をしてみようかなと思いました。前述のプチ同窓会の時に、「9月に同窓会をしましょう」という緩い約束をしたものの、中々、動き出すことが出来ませんでしたが、とりあえず、6月に数名で集まりました。幹事らしいこともしないといけないので、会場候補を3か所ほど仮押さえし、資料を準備して臨みましたが、本題ではない話をベラベラと数時間。最後の方に、会場を決めて、後は、ラインで広めようということで、同窓会ライングループを作りました。あっという間に150名を越えるグループになったので、「会場のキャパ（150名）越えたらどうしようかなー」と思いつつ、7月には、東京在住の同級生が大阪出張という理由で布引君のお店（トリコ358 大阪市北区天神橋5-6-9-2F）に数名で集まり「同窓会盛り上げていこー」という話をし、余裕綽々でした。しかし、お盆が明けて、いざ、出欠の確認を取り始めると、出席者は30名程度だったので、急遽、小林君のお店（カサ デ アルカラ 大阪市北区松ケ枝町4-12）で、森君と今井君とで、電話しまくり、ラインしまくりで、10年前と同じパターンで、何とか最終的には、90名を越える参加者になりました。

当日は、ただひたすら『しゃべる会』になるだろうと思い、アトラクション的なことも考えずでしたが、予想通り、あちらこちらで、それぞれがしゃべりっぱなしになっていました。「卒業以来やんなー」という声を沢山聞き

ましたが、そこは高校生活を共にしたもの同士、すぐに昔に戻っていました。また、高校時代は話したことが無くても普通に話せたり、同期会というのは不思議なものです。2次会も含めて、あっというまの5時間でした。毎年できるものではないですが、5年毎に継続して、参加者も増えていくことを願います。末筆ですが、いろいろ教えて頂きました先輩方ありがとうございました。

全日制70期同期会開催

全日制70期　桑田　誠

2020年1月11日に70期の同窓会があり、当時の担任団として招待されました。

成人式の前ということもあり参加者は200余人。皆おしゃれして来ていましたので、卒業して2年ほどですが、見違えてしまいました。そんな中でも多くの人が担任団にあいさつに来てくれたり、写真を一緒に撮ったりして楽しい時間を共有できました。高校を卒業して、次のステップにしっかり進んでいるのだなぁと実感しました。

次に会う時を楽しみにしています。

お便りから

令和元年五月から令和二年二月までにお送り頂いたものの中から掲載しています。

旧職員
令和の時代
祈念いたしま

女学校二期
長年会報を
ございました。
運営の為に役

女学校三期
5月の連休
待ちしており

女学校四期
お蔭様で
感謝の生活を

女学校四期
尚和会報の
幌）は桜花が
桜色の花々を
でも思い出さ

女学校五期
何時もお
お伝え下さ

女学校七期
御発展お
なつかしく

女学校八期
よろしく

女学校八期
会報あり
伊藤さんの
大好きです
文化祭で踊
愛いいスナ
今も踊って

全日制二期
戦争を体
られたと感
ことは忘れ

全日制三期
総会のご
ますが、健

全日制三期
元気でや
り考えない
読、俳句、
として、定
大阪環境カ
す。中々い
す。☆

全日制三期
山岳部O
ますが、こ
目）は、故
会にしまし

全日制四期
桜塚高校
学してから
「桜塚」を
校のますま
から祈って

全日制四期
・高女8期
卒業式で「
私も心を熱
・23期の後
嘉さんナツ
ます。

全日制四期
早や一年
れしくよま
になり驚き
かかわって
ります。5
よう祈念致

全日制五期
今年もコ
が近づいて
体力が衰え
に助けても
ます。「たと
塚高校の男
ズ（シンク
はプールも

全日制五期
80才もす
居ります。
い出してな
ました。

全日制六期
卒業旅行
す。

全日制六期

WEB版非公開
WEB版非公開
WEB版非公開

尚和会東がとう。元で詩吟をやます。

全日制七期
令和の時東京支部い未来を祈る東京オリ

全日制七期
昭和・平感じます。

全日制七期
君は君、されど仲

全日制七期
令和元年す。今後共、

全日制七期
会報あり「趣味の旧らなつかしうございま

全日制七期
毎年楽し

全日制八期
傘寿を越とに感謝の

全日制八期
桜高新聞に読み懐しべました。

全日制八期
いつも御

全日制九期
娘をたよっました。50年んなに淋しいでした。

全日制九期
令和の時代います。

全日制十期
卒業してかい思い出としかり残ってい、

全日制十一期
令和2年の様々な事有りるんだなァ！

全日制十一期
会報を受取そ、いつもあの地震・台風みました。

全日制十二期
先日、豊中が〝年下の男制服も変わりて嬉しく思う春に戻ってみ私たちは令和願ってます。

全日制十二期
12期生の春てます。今年りに高校を訪

全日制十三期
母校の発展、

全日制十四期
観桜会で庭た。おいしい

全日制十五期
卒業後早や報」が送付さす。今回も興味作成に携わっ

全日制十五期
会報何時も話役の方々御せて頂いてい、

全日制十六期
今までの借

全日制十六期
早いものでになり、いよなってきましりますが、病ラソン42・19るか！神のみ

全日制十七期
今も教育委成生まれの若ています。

全日制十七期
人生100み日本に生れ

全日制十七期
千里の竹林も楽しんでい、

全日制十七期
来年202んお元気でお変更や友人のお願いします、

全日制十七期
いつも会報年は桜の戦士た。桜は日本校頑張って下

全日制十八期
会報の送付いつも楽しみ

全日制十九期
お世話方皆りがとうござ

全日制十九期
同窓会永久と違うの頑張

全日制十九期
部活の先輩あり、50年振い出が甦がえた。

全日制十九期
いつもお世います。

全日制二十期
笑うことが伸びてきまし

全日制二十期
共働きの娘しています。

全日制二十期
会報をいつ生で転入できます。

全日制二十期
同窓生の思報誌で知りた後悔が募りますように…

WEB版非公開
WEB版非公開
WEB版非公開
WEB版非公開

全日制二十一期
いつも尚和会す。ありがとう

全日制二十二期
恩師山口ウメ皆様の御多幸を

全日制二十二期
いつもお世話あ

全日制二十二期
桜の花が咲き会報誌楽しみで

全日制二十三期
役員の皆様、力出来ればと思

全日制二十四期
老後を元気で心・認知症防止

全日制二十五期
昨年15年ぶり人たちと会えてせました。２０ちのクラス会を８日（日）に行の参加を希望し

全日制二十五期
毎年「３年７を実施していま加しています。

全日制二十五期
勤務社労士と豊中市で労働す。70歳現役目

全日制二十七期
いよいよオリといっしょに応レ日本！　ガンバレ母校!!

全日制二十八
会報いつも

全日制三十期
同じ３年１た定時制の人再会をすること

全日制三十期
いつも会報期の皆様と会す。

全日制三十一
いつもお世す。先月、４子バスケ部でた！

全日制三十一
腎臓がんス経ちます。が

全日制三十二
２０２０年予定?!

全日制三十二
令和元年のあたり前と思トンを継ぐ事よろしくお願

全日制三十六
会報が届く思い出されま方々に感謝申

全日制四十期
毎年５月頃とうございまわかり、先輩見つけたり、

全日制四十一期
本人現在台湾

定時制六期
会報配布、あ年生かされると１年の自然な心忽忘住死。

定時制八期
同期会（久し卒業60年をもっ

定時制四十四期
定44期　同窓

定時制五十五期
足の手術が成ゆっくりゆっくす。平和がいついます。

令和元年に同窓会へ連絡をいただいた物故者芳名

旧職員

女学校1期

女学校2期

女学校3期

女学校4期

女学校6期

女学校8期

全日制2期

全日制3期

全日制5期

全日制6期

全日制7期

全日制11期

WEB版非公開
WEB版非公開
WEB版非公開
WEB版非公開
WEB版非公開
WEB版非公開

令和元年度　会報代・協力金

◆ご協力ありがとうございました◆

（金額は納入合計額）

こちらは、平成31年1月1日～令和元年12月31日に、お振り込み頂いた協力金です。

全日制13期

全日制15期

●旧職員　六千円　五千円

四千円

三千円

全日制16期

二千円

全日制26期

千円

全日制31期

●女学校1期　一万一千円　四千円　三千円　二千円

全日制41期

全日制46期

千円　●女学校2期　一万円　四千円　三千円

定時制9期

定時制10期

二千円　●女学校3期　三千円　二千円

定時制19期

定時制44期

WEB版非公開

千円　●女学校4期　一万円　四千円　三千円

二千円

千円

●女学校5期　三千円

二千円

千円　●女学校6期　一万円　四千円

三千円

二千円

千円　●女学校7期　三千円

二千円

千円　●女学校8期　一万一千円

WEB版非公開

一万円　五千円

三千円

二千円

千円

●全日制1期　三千円

二千円　千円　●全日制2期　六千円　五千二百円　四千円

三千円　二千円

●全日制3期　一万一千円　一万円

六千円　五千円

四千円　三千円

二千円

千円

●全日制4期　三万円　一万一千円　一万円

六千円

WEB版非公開

四千円

三千円

二千円

千円

●全日制5期　一万円　六千円

五千円

三千円

二千円

千円

WEB版非公開

●全日制6期　六千円

五千円

四千円

三千円

二千円

●全日制7期　六千円　五千円　四千円

三千円

WEB版非公開

●全日制8期　一万一千円　六千円

五千円

四千円

三千円

二千円

千円

二千円

千三百円　千円

WEB版非公開

●全日制9期
六千円　五千円　四千円　三千円　二千円　千円

●全日制10期
六千円　五千円　三千円　二千円　千円

●全日制11期
一万一千円　五千円　四千円　三千円

WEB版非公開

●全日制12期
一万円　五千円　三千円　二千円　千円

千五百円　千円　二千円

WEB版非公開

●全日制13期
一万一千円　五千円　三千円　二千円　千円

●全日制14期
一万六千円　一万一千円　一万円　五千円　三千円　二千円　千円

WEB版非公開

●全日制15期
一万円　六千円　五千円　四千円　三千円　二千円　千円

●全日制16期
五千円　四千円　三千円

WEB版非公開

●全日制17期
一万一千円　七千円　六千円

二千円　千円

WEB版非公開

●全日制18期
一万三千円　一万円　五千円　四千円　三千円　二千円　千円

●全日制19期
一万一千円　六千円　五千円　四千円　三千円　千円　二千円

WEB版非公開

●全日制20期
一万一千円　一万円　六千円　五千円　四千円　三千円　二千円　千円

●全日制21期
一万円　四千円　三千円

千円五百円　千円

WEB版非公開

●全日制22期
一万一千円　六千円　三千円　千円　二千円

●全日制23期
千円　二万一千円　二千円　四千円　三千円　五千円

●全日制24期
千円　六千円　五千円　四千円　三千円　二千円

WEB版非公開

●全日制25期　一万六千円　五千円
四千円　三千三百円　三千円　二千円
千円

●全日制26期　二万一千円　六千円　五千円
千円
四千円　三千円
二千円

WEB版非公開

●全日制27期　三千円　二千円　千円
千円
一万一千円　六千円
●全日制28期
五千円
四千円　三千円
二千五百円　二千円
千円
●全日制29期　三千円
二千円
千円
四千円　三千円　二千円
●全日制30期

WEB版非公開

●全日制31期　一万円　五千円
千円
四千円　三千円
二千円
千円
●全日制32期　三千円
二千円
千円
●全日制33期　一万一千円　五千円
三千円
二千円
千円

WEB版非公開

●全日制34期　一万一千円　三千円
千円
●全日制35期　一万一千円　四千円　三千円
二千円
千円
一万一千円
●全日制36期　三万七千円
千円
一万円　六千円　三千円
二千円
千円
●全日制37期　三千円
二千円
千円
●全日制38期　三千円　二千円
千円
●全日制39期　一万一千円　三千円　二千円
千円
●全日制40期　五千円　三千円
千円
●全日制41期

WEB版非公開

五千円　二千円
●全日制42期　三千円　二千円
●全日制43期　一万一千円　五千円　二千円
●全日制44期　千円
●全日制45期　二千円　千円
●全日制46期　千円
●全日制47期　三千円　二千円　千五百円
●全日制49期　千円
●全日制50期　千円
●全日制51期　千円
●全日制52期　二千円　千円
●全日制53期　千円
●全日制54期　千円
●全日制55期　千円
●全日制56期　三千円　二千円
●全日制58期　二千円　千円
●全日制59期　千円
●全日制60期

WEB版非公開

千円
●全日制61期　千円
●全日制62期　二千円　千円
●全日制63期　五千円
三千三百一円
●全日制65期　千円　二千円　千五百円
●全日制66期　千円
●全日制67期　千円
●全日制68期　二千円　千円
●全日制69期　二千円
●全日制70期　二千円　千円
千円
●全日制71期　千円
●定時制4期　六千円
●定時制5期　一万一千円　三千円
●定時制6期　二千円
●定時制7期　四千円　二千円
●定時制8期　三千円
●定時制9期　四千円　三千円　二千円

WEB版非公開

桜塚高校OB・OGの方は初回相談が無料！
◆完全予約制
◆秘密厳守
【業務内容】
不動産登記・商業登記
（相続、贈与、遺言、成年後見など）
●お問い合わせ時に「会報を見た」とお伝え下さい。
TEL：072-736-9995
箕面司法書士事務所
司法書士 柴田 依久子（旧姓・竹中 47期）
【E-mail】minoh_shiho@ybb.ne.jp【FAX】072-737-4018
〒562-0041 大阪府箕面市桜4丁目17-27 デュンケル・ブラウ201号室

●定時制10期　千円
●定時制11期　四千円
●定時制12期　二千円
●定時制13期　一万円
●定時制17期　五千円
●定時制18期　六千円
●定時制19期　一万一千円
●定時制20期　二千円
●定時制21期　二千円
●定時制22期　千円
●定時制24期　千円
●定時制34期　五千円
●定時制41期　千円
●定時制44期　千円
●定時制47期　二千円
●定時制55期　千円
●定時制56期　千円
●定時制57期　一万一千円
●定時制68期　三千円
●定時制69期　一万一千円
●定時制　千円
●定通併修8期　千円

WEB版非公開

桜塚高校　制服指定店
学生服・スクールウェア専門店
中ダト
ちゅう　がい
本社事務所　豊中市岡町10-10
TEL 06(6857)4813　FAX 06(6857)4814
高全41期　北之坊　誠　人
（高全5期　北之坊　英美子）

取扱校・取扱品目
大阪府立桜塚・千里青雲・豊島・刀根山・豊中・箕面東高校　指定制服
豊中市立各中学校　標準服・体操服等（一部を除く）
豊中市立各小学校　体操服・給食着・水泳着等
箕面市立各中学校　標準服・体操服（一部を除く）
箕面市立萱野・萱野東小学校　体操服
大阪音楽大学付属音楽幼稚園　指定制服・体操服

阪急岡町駅　桜塚商店街・原田神社前
豊中店　TEL 06(6855)3782
〒561-0881 豊中市中桜塚1-7-3
営業時間 10:00～18:00（木曜定休）

箕面萱野　白島バス停前
箕面店　TEL 072(722)1229
〒562-0012 箕面市白島1-1-24
営業時間 11:00～18:00（木曜定休）

新築・リフォーム・各種修繕　1級建築士が、確かな技術と知識で、お客様の希望や夢を形にします
丸一建設株式会社　創業昭和4年、確かな技術と実績
〒553-0005 大阪市福島区野田3丁目12番11号
TEL 06-6461-3937 / FAX 06-6461-3911
WEB http://maruichi-kk.jp
代表取締役　味元　士（高全37期/水泳部）
日本木造住宅耐震補強事業者協同組合

緑あふれる市中の山居
HOTEL IVORY
ホテルアイボリー
〒560-0021　豊中市本町3-1-16
TEL:06-6849-1111　FAX:06-6849-7727
URL:http://www.hotel-ivory.co.jp

coupe de Minami
スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所
所長　南　正枝（全日制15期）
町屋で楽しく洋服をつくってみませんか？
ボディに布を直接のせて服をつくってみましょう！（立体裁断）
南正枝　プロフィール（略歴）
昭和42～45年　フランス・パリの洋裁学校にて立体裁断、デザイン等を修得
昭和45～47年　カネボウCristian Diorアトリエでデザイナー
昭和47年以降　大学および専門学校での講師経験多数
◆リフォームや服のお仕立てもいたします！　◆パターンや立体裁断も教えます。　◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください！
●問合せ：〒562-0012　箕面市白島2-2-30　電話/FAX 072（721）4151
E-mail info@coupe-de-minami.com　URL http://www.coupe-de-minami.com

尚和会会報は現在有料です

尚和会会報は、現在千円の会報代を納めていただいた方にお送りしております。ただし、卒業後五年ごとに無料送付させていただいております。

現在も財政が厳しいことは変わりなく、更に逼迫している状況でもあります。

しかし、五年に一度の送付では、住所不明で戻って来る会報も多く、尚和会との縁が切れる会員が多数発生します。これはとても残念なことで、尚和会とつながり続けていただくためにもなんとか全員無料発送に出来ないものかと考えております。

実現は厳しくもありますが、皆様におかれましては会報代のお力添えも他に協力金のお力添えもいただければありがたく存じます。

会報無料化に向けて取り組んでいます

今年度「同期会開催支援助成金」を受ける事の出来る期

女学校　4

全日制　2. 7. 12. 17. 22. 27. 32. 37. 42. 47. 52. 57. 62. 67

定時制　5. 10. 15. 20. 25. 30. 35. 40. 45. 50. 55(4). 60(9). 65(14)

※括弧内は通信併修期で、同一期と見なします。上記にかかわらず、卒業後初めて開催する場合は対象となります。

・「同期会開催支援助成金」は、原則卒業後５年ごととし、初回開催の場合はいつでも対象となります。

・申請は、期の評議員または理事を含む３名の連署でお願いします。評議員･理事が不在の場合は、同時に選任して下さい。

・名簿が必要な場合、別途手続きにより開示いたします。

・期全体を対象とするものに限ります。（クラス会等は不可）

・詳しくは、尚和会までお問い合わせ下さい。

尚和会会員数（単位・人）

	高等女学校 1期～8期	併設中学 1期～2期	高校全日制 1期～72期	高校定時制 1期～70期	高校定通併修 1期～20期	合　計
会　員　数	2,062	229	31,076	4,624	163	38,154
物　故　者	682	22	1,646	168	0	2,518
住所不明者	450	69	10,325	2,740	69	13,653
住所判明者	930	138	19,105	1,716	94	21,983
判　明　率	78.2%	69.9%	66.8%	40.7%	57.6%	64.2%

同期会開催予告

全日制26期『同期会』延期を決定 今秋以降、再会をめざして

全日制26期は2020年3月21日、江坂の新大阪江坂東急REIホテルで開催予定していた同期会を延期することとしました。

同期会の開催は、今回で三回目。一回目は五年前の2015年に還暦を契機に開催し、150名を超える参加者で盛況のうちに終えることができました。さらに二年後に二回目を開催し、今回の企画となりました。しかし『新型コロナウィルス』の発生により、事務局では苦渋の選択として延期を決めざるを得ませんでした。昔の友と語らうと、なぜか『あの十七、十八の頃』に帰ることができる同期会。何の憂いもなく開催したいものです。今後の動向にもよりますが、何とか今秋以降に開催したいと考えています。その際は、改めてご案内をさしあげますので是非多くのみなさんに参加していただきたいと思います。

幹事　北　正和

同期会開催助成金の対象は、初回開催の場合と卒業後5年ごとの年数が経過した翌年度（2000年3月卒業の場合、末尾が0と5の年の4月から翌年3月まで。ただし、当面は当年1月から3月を含みます）に実施することが条件となっておりますが、やむを得ない事情により該当期間に予定されていた期日が変更された場合は対象とすることと致します。今年同期会開催助成金対象となる期については、新型コロナウィルスの発生に伴う緊急事態宣言の発出など今後の見通しが困難なため対象期間を１年間延長し、2022年3月31日までを対象といたします。まだ見通しは不透明ですが、好転することを願いつつ明るく元気なお顔での再会を期してください。

全日制32期生（昭和55年卒）卒業40周年記念同窓会のお知らせ

来たれ!! 還暦目前同窓会を開催します!!
懐かしい仲間や恩師の方々との交流であの頃の記憶を取り戻しましょう。
是非ご参加お待ちしています!

日　　時　令和2年11月22日(日) 13：30～

場　　所　千里阪急ホテル
大阪府豊中市新千里東町2-1
☎06-6872-2211
（大阪モノレールまたは地下鉄御堂筋線「千里中央駅」徒歩3分）

会　　費　10,000円（予定）（二次会:2,000円）

幹　　事　田尻　　肇
星原　洋子

WEB 版非公開

＊ご案内のハガキは夏頃に発送を予定しております。

今回の会報が届かなかったという32期のご友人がまわりにおられましたら幹事までご連絡頂ければ幸いです。一人でも多くの方に同窓会の案内ハガキを送付させて頂きたいと思っております。（連絡先のわからない方が100名ほどいらっしゃいます）

尚和会役員（令和2・3年度）

副会長
【広報副担】
定時制68期
板倉　莉南

副会長
【総務副担】
定時制56期
岩永よし子

副会長
【行事副担】
全日制47期
柴田依久子

副会長
【総務主担】
全日制41期
北之坊誠人

副会長
【広報主担】
全日制33期
﨑阪　治

副会長
【財務担当】
全日制16期
不可三隆夫

副会長
【行事主担】
全日制15期
南　正枝

会　長
全日制23期
後藤　保二

「令和2・3年評議員会及び理事会開催予定日」

評議員会予定

令和２年　第３回　９月６日（日）桜塚高校 尚和会議室
令和３年　第１回　１月17日（日）新年会
　　ホテルグランヴィア大阪
　　第２回　２月21日（日）桜塚高校 尚和会議室

理事会予定

令和２年　~~第３回　５月10日（日）~~ 緊急事態宣言により中止
　　第４回　９月６日（日）桜塚高校 尚和会議室
　　第５回　11月８日（日）桜塚高校 尚和会議室
令和３年　第１回　１月17日（日）新年会
　　ホテルグランヴィア大阪
　　第２回　２月23日（日）桜塚高校 尚和会議室
（※各案内葉書は開催前にお送りします。）

会計監査
全日制37期
味元　士

会計監査
全日制30期
濱野　宏明

会計
全日制37期
川口　純司

会計
全日制37期
乾　禎則

上記の他、会則に規定はありませんが慣例として、会長を退任された方々には名誉職の「顧問」として助言や相談等のご協力をいただいております。

会報をリニューアルしました

今号より会報のサイズを変更させていただきました。

私ども尚和会の会報は、誌面も大きく大変見やすいものでありましたが、保存がしにくいといったご意見もいただいておりました。

発行費用においても、従来のサイズでは封入時に二つ折りの工程があり経費増となっておりました。また、透明フィルムによるラッピング発送とすることも可能で、全員発送時には機械化による更なるコストダウンも見込めます。

他校同窓会においても、私どもと同じサイズのものを見かけることはなく、Ａ４が圧倒的に多くＢ５やＡ５といったものもあり、保存しやすい小型のものが主流となっております。

尚和会においても、財政再建が急務であることに加え、そんな中でもなんとか全員発送に出来ないかと検討する中、他校に準じたサイズに変更させていただきました。

編集後記

会員の皆様。いつもご支援、ご鞭撻ありがとうございます。

今期より会報編集をさせて頂きます、定時制68期の板倉　莉南と申します。

今回の会報なのですが、毎年の物から大幅に変わっている点がございます。ここまで読まれた方はもうお気付きですね！サイズがＡ４サイズになりました。詳しいお話は会報内に掲載しておりますのでそちらをご覧下さいませ。

この度編集担当となり、初めて一から会報作りをさせて頂きました。記事を書きながら、編集の大変さ・重要さを身に染みて実感。この会報が会員様を繋ぐパイプになる事を願っております。

会報・役員の体制も変わり〝令和〟という新しい時代の中で、尚和会も新しい道を進もうとしております。新しい道には問題がつきものです。それを解決していく為には皆様のお力・お声が必要不可欠です。

今後共、皆様と共に尚和会の歴史を進めていきたいと役員一同心から願っております。

広報担当副会長
定時制68期　板倉　莉南

尚和会　平成31年度(令和元年度)　決算報告書 及び 令和2年度予算

[収支決算]　(自;平成31年1月1日　至;令和元年12月31日)

	科目	予算	決算	差引過不足	備考	次期予算
収入の部	入会金	1,668,000	1,668,000	0	2019年3月卒業417名 (全日制396名、定時制20名、定通併修1名)	1,520,000
	会報代	1,300,000	1,223,000	▲ 77,000	1223人	1,500,000
	尚和会協力金	2,700,000	2,358,702	▲ 341,298	915人	2,629,000
	広告収入	75,000	75,000	0	10件	100,000
	利息収入	1,000	21,740	20,740		1,000
	雑収入	0	0	0		0
	計	5,744,000	5,346,442	▲ 397,558		5,750,000
支出の部	事務費	150,000	73,834	76,166	事務用品、ﾊｶﾞｷ等印刷代、会員名簿管理費	100,000
	備品・雑品	160,000	142,560	17,440	ｺﾋﾟｰ機ﾘｰｽ料等	170,000
	通信費	150,000	109,968	40,032	ﾊｶﾞｷ、切手、郵送費等	120,000
	交通費	100,000	18,100	81,900	東京支部長交通費	200,000
	会合費	250,000	234,419	15,581	理事会・評議員会及び各委員会会合費	300,000
	会報発行費	2,600,000	2,399,719	200,281	11,000部発行	2,450,000
	総会費	750,000	450,090	299,910		300,000
	東京支部援助金	400,000	400,000	0		800,000
	同期会開催助成金	300,000	200,000	100,000	全11期,全46期,定9期,全16期	300,000
	慶弔費	10,000	0	10,000		10,000
	卒業生記念品代	230,000	241,860	▲ 11,860	卒業証書フォルダ	230,000
	現役クラブ報奨金	100,000	30,000	70,000	科学部	50,000
	高校援助協力金	200,000	50,000	150,000	食堂クーラー設置協力金	200,000
	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ作成費	50,000	46,656	3,344		50,000
	雑支出	250,000	293,546	▲ 43,546	振込手数料(¥209,648),写真代,桜のおもてなし等	400,000
	予備費	44,000	0	44,000		70,000
	計	5,744,000	4,690,752	1,053,248		5,750,000
1.	差引当期収支	0	655,690			0
2.	前期繰越金	▲ 422,891	▲ 422,891			232,799
3.	(1+2)合計	▲ 422,891	232,799			232,799
4.	尚和会積立金等繰入		0			
5.	尚和会積立金等取崩		0			
6.	次期繰越金	▲ 422,891	232,799			

[貸借対照表]　**(令和元年 12月 31日現在)**　**(単位;円)**

借方		貸方	
現金	523,695	尚和会積立金	8,000,000
普通預金	533,554	尚和会事業積立金	6,000,000
通常郵便貯金	351		
郵便振替口座	80,347		
定期預金	3,476,852		
定額郵便貯金	9,618,000		
仮払金		次期繰越金	232,799
合計	14,232,799	合計	14,232,799

以上、決算報告いたします。

令和 2年　2月　11日

財務担当副会長(定時制11期)　氏名　永井　敏輝　㊞

会　　計　(全日制24期)　氏名　梅田　純子　㊞

会　　計　(定時制68期)　氏名　板倉　莉南　㊞

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

令和 2年　2月　11日

会計監査　(全日制16期)　氏名　不可三　隆夫　㊞

会計監査　(全日制37期)　氏名　味元　士　㊞

尚和会東京支部　創会（つくろう会）・支部総会年譜表（歴史）

※創会（つくろう会）・支部総会は平成２年より隔年に開催。　（敬称略）　2020年3月26日

開催年	創会（つくろう会）・支部総会	開催日	会　場	支部長名	校長名	尚和会本部会長名
平成元年	第一回東京尚和会創会	10月7日	鉄鋼会館	?	西岡稔之	谷田深成
平成２年	第二回東京尚和会創会	?	?	?	西岡稔之	谷田深成
平成４年	第三回東京尚和会創会	10月3日	グランドヒル市ヶ谷	６期　西見佳代 ６期　下村伊津子	田代徹也	谷田深成
平成６年	第四回東京尚和会創会	11月19日	新宿モノリス29	７期：井上眞一（幹事長）	福山　勇	荻野哲男
平成８年	第五回東京尚和会創会	10月13日	?	７期：井上眞一（幹事長）	福山　勇	荻野哲男
平成10年	第１回東京支部総会	4月26日	ホテル パシフィック	７期：井上眞一	福山　勇	荻野哲男
平成12年	第２回東京支部総会	11月19日	ホテル パシフィック	７期：井上眞一	関谷茂紀	荻野哲男
平成14年	第３回東京支部総会	11月17日	東京ガーデンパレス	７期：井上眞一	長瀬　尚	田中　渡
平成16年	第４回東京支部総会	10月31日	銀座ライオン	７期：井上眞一	長瀬　尚	田中　渡
平成18年	第５回東京支部総会	12月3日	ホテル パシフィック	11期：斉藤良和	西郷正人	田中　渡
平成20年	第６回東京支部総会	11月9日	品川プリンスホテル	11期：斉藤良和（代行・11期大岩昭夫）	西郷正人	大畠光昭
平成22年	第７回東京支部総会	11月7日	品川プリンスホテル	11期：大岩昭夫（代行・12期大西八郎）	小山正辰	大畠光昭
平成24年	第８回東京支部総会	11月18日	TKPガーデンシティ品川	14期：北村正和	小山正辰	大畠光昭
平成26年	第９回東京支部総会	11月16日	TKPガーデンシティ品川	14期：北村正和	加藤孝之	大畠光昭
平成28年	第10回東京支部総会	11月6日	TKPガーデンシティ品川	17期：竹村慶三	加藤孝之	大畠光昭
平成30年	第11回東京支部総会	9月24日	帝国ホテル東京	17期：竹村慶三	中田裕省	後藤保二
「コロナウイルス」騒動で令和2年中止	第12回東京支部総会	9月19日	帝国ホテル東京	17期：竹村慶三	田尻　肇	後藤保二

尚和会東京支部「若手（発掘）の会」

代表幹事　近本　和之（全日制24期）
籾垣　健二（全日制26期）

令和元年11月17日（日）（2019年）、横浜市に於いて尚和会東京支部「若手発掘の会」をとりおこないました。

「若手発掘の会」は文字通り関東近辺在住の高校20期以降の方々の尚和会への積極的な参画を目的にしています。第一回目を平成30年1月（2018年）に東京上野で実施しており、今年が第二回目の行事となります。

今回の企画は、横浜港をクルーズ後、横浜中華街で中華料理を楽しもうというものです。

午前11時過ぎになると、山下公園の集合場所に参加者が集まってこられました。第二回目の若手発掘の会ということもあり、顔なじみの方も沢山おられます。また遠く新潟県からの参加もあり、総参加者数は23名となりました。

いよいよ横浜港クルーズ・マリーンシャトル号への乗船です。秋晴れのもと、山下公園にある船着き場から、ゆっくりと横浜港一周のクルーズが始まりました。コースは横浜港から東京湾に出て、また山下公園に戻ってくる約一時間のクルーズです。出発してすぐにベイブリッジが大きく見えてきます。大きなベイブリッジを、下から見上げるのはなかなか珍しい体験です。そのベイブリッジの下をくぐり東京湾に出ると、対岸の房総半島の山々も見えてきます。甲板で景色を見ながら先輩と後輩とで会話が弾み、また客室では久しぶりに会った同期同士でのお話が盛り上がっています。暖かい日差しを浴びながら、最高のクルーズ日和です。しばらくすると船はゆっくりとUターンして再び横浜港に入り、赤レンガ倉庫を右手に見ながら山下公園に戻ってきました。さて、次はお待ちかねの「ランチ懇親会」です。

マリーンシャトル号を下船して15分ほど歩くと、中華街にある菜香新館に到着します。新しい建物の立派な個室に案内され、コース料理が次々と出てきます。

「ランチ懇親会」は二時間の間、食事をしながら自己紹介やジャンケン大会等で盛り上がりまた連絡先の交換があちらこちらで行われていました。

今年9月19日（土）帝国ホテルに於いての尚和会東京支部の総会・懇親会は「新型コロナウイルス」感染懸念で中止１年延長。来年開催時には多くの若手会員が参加されますようにお願いします。尚和会東京支部「若手（発掘）の会」は今後とも精力的に活動を行ってまいります。

尚和会東京支部発足31年を迎えて

第5代東京支部長　高全17期　竹村　慶三

東京尚和会創会（つくろう会）は、平成元年10月関東に在住されている豊中高女卒業組織・恵風会と桜塚高校同窓の諸先輩が創設されました。2年一度5回の創会（つくろう会）を開催。そして平成9年4月尚和会東京支部設立。平成10年4月第1回東京支部総会開催。今年31年を迎えました。

今年は総会・懇親会開催年ですが大変残念ながら「新型コロナウイルス」感染懸念防止のため「安心・安全」を最優先して中止１年延長を余儀なくされました。何卒ご了承願いたく存じます。この31年は諸先輩の母校への熱き想いと同窓仲間の連携・絆の連鎖と存じます。

東京支部は、東京・千葉・埼玉・神奈川・茨城・栃木・群馬・山梨・長野・新潟・静岡の1都10県在住の尚和会会員で構成し現在会員約1,700名からなる組織に発展してきました。

脈々と続く諸先輩の創り上げられた支部の歴史の重さを再認識するとともに、尚和会本部のご指導・ご支援のもと「同窓の絆の更なる強化」と「母校桜塚の発展寄与」という大きな目標に向かって充実した支部活動展開により40年、50年、60年と強い連鎖にしなければなりません。そのためには、卒業組織における「老・壮・青のバランスある拡大」を目指し、2年前に「若手の会」を発足させました。

各層の会員を増やし同窓の輪を広げ絆の強化が求められます。具体的には、2年に一度開催の「総会・懇親会の充実」、「各卒業年次同期会の開催」、「若手の会」の定期的開催です。

東京支部の皆さまには、お一人お一人が支部の鎖の担い手として支部活動に一層積極的に参加くださいますようお願い申し上げます。

尚和会東京支部 2019年度決算報告　2020年度予算

［決算報告］（自:2019年1月1日　至　2019年12月31日）

（単位:円）

科目		予算	決算	差引過不足	備考	2020年度予算
収入の部	懇親会会費	0	0	0		0
	協力金	0	6,000	6,000		0
	本部支援金(A)	400,000	400,000	0		400,000
	本部支援金(B)	0	0	0		0
	祝儀	0	0	0		0
	利息収入	0	2	2		0
	雑収入	0	0	0		0
	計	400,000	406,002	6,002		400,000
支出の部	事務費	20,000	5,538	14,462	事務用品･封筒代･プリンターインク代･コピー用紙･コピー代	10,000
	通信費	30,000	15,466	14,534	若手の会　案内状発送代･宅急便代･切手代、宛名ラベル	60,000
	交通費	30,000	4,630	25,370	会議、打ち合わせの交通運賃代	30,000
	会合費	50,000	5,831	44,169	役員会会合費	50,000
	総会費	0	0	0	総会･懇親会1年延期のため⇒	0
	慶弔費	0	0	0		0
	雑支出	10,000	410	9,590	振込手数料	0
	若手発掘事業、若手の会	50,000	58,013	▲8,013	若手発掘事業、若手の会の補助	150,000
	計	190,000	89,888	100,112		300,000
1	差引当期収支	210,000	316,114	106,114		100,000
2	前期繰越金	429,979	429,979	−		746,093
3	(1+2)合計	639,979	746,093	−		846,093
4	次期繰越金	639,979	746,093			846,093

借方		貸方	
現金	61,455	—	—
郵便振替口座	48,258	次期繰越金	746,093
普通預金	636,380	—	—
合計	746,093	合計	746,093

以上、決算報告いたします。

令和元年12月31日

会計(高17期)　笠原　健夫　㊞

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

令和元年12月31日

会計監査(高17期)　黒須　益子　㊞

尚和会 東京支部通信

尚和会東京支部「若手（発掘）の会」参加者23名と盛大に開催!!

～2019年11月17日(日)横浜港にて～

詳しくはp26をご覧ください。

ご挨拶

尚和会東京支部　支部長の竹村　慶三（高全17期）でございます。

東京支部は、東京・千葉・埼玉・神奈川・茨城・栃木・群馬・山梨・長野・新潟・静岡の1都10県在住の尚和会会員で構成し会員約1,700名からなる組織に発展してきました。。

今年支部発足31年になります。31年の歴史は諸先輩の母校への熱き想いと同窓仲間の連携・絆の連鎖と存じます。あらためまして会員諸兄・諸姉のご協力・ご支援に感謝申し上げます。

そして東京支部は、今後とも『卒業年次を横断した会員の連携・絆の強化』」と『更なる支部活動充実=卒業組織における「老・壮・青のバランスある拡大!』」に努め会員相互の親睦を図るとともに、母校および尚和会の発展に寄与・貢献を標榜して活動したいと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。

ここで、大変残念なご報告をしなければならないことにご理解とご了承賜りまようお願い申し上げます。

それは東京支部は、2年に一度秋に総会・懇親会を開催しております。

今年がその開催年ですが、今年は開催を中止して1年延長させていただきたいと存じます。

今年開催予定の「第12回総会・懇親会」は9月19日（土）前回同様の会場「帝国ホテル　光の間」を確保し役員一同で開催準備しておりました。

ところが3月に「新型コロナウイルス」感染懸念で、「政府の学校再開方針」、「東京オリンピック・パラリンピック1年延長」、「小池東京都知事の感染爆発の重大局面」と立て続けに発表・報道されました。「密室空間・近距離での会話・手の届く距離に多くの人がいる」の3条件が揃う場所が集団感染リスクが高いと発表されました。

「東京支部総会・懇親会」は、支部会員の皆さんのご協力とご支援により毎回100名以上会員の参加をいただき、回を重ねることに参加人数が増加する支部最大の行事ですが、まさに上記3条件に当てはまります。

誠に残念ですが、何よりも参加者の皆さまの「安心・安全」を最優先として今年中止1年延長の結論となりましたことを、何卒ご理解・ご了承願います。

東京支部活動は、『2年に一度開催の「総会・懇親会」』と『年1～2度開催の若手発掘事業「若手の会」』です。

「若手の会」は直近では令和元年11月17日（日）に「横浜港をクルーズ後、横浜中華街での懇親会」を開催しました。

詳細は会報掲載の『「若手の会」開催報告』をご覧ください。

最後に繰り返しなりますが、引続き尚和会本部の活動方針に沿い、『更なる支部活動充実=卒業組織における「老・壮・青のバランスある拡大!』」に努め会員相互の親睦を図るとともに、母校および尚和会の発展に寄与・貢献したいと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、支部長挨拶とさせていただきます。

尚和会東京支部
支部長　竹村　慶三（全日制17期）

印刷：株式会社 廣済堂
〒560-8567　大阪府豊中市蛍池西町2-2-1
TEL 06-6855-1100

〒561-0881　大阪府豊中市中桜塚4-1-1
大阪府立桜塚高等学校　尚和会広報担当
（sakurazuka@sakura-showakai.net）